

**「新時代のしながわ」元年として
社会経済情勢や多様な区民ニーズを踏まえ、
「誰もが生きがいを感じ、
自分らしく暮らしていける品川」を
力強く切り拓く予算**

一般会計の総額

1,987億9,400万円 +97億円



令和5年2月2日

「子育て3つの無償化」～「子育て・教育で選ばれるしながわ」に向けて

「**保育・給食・医療 3つの無償化**」について、いずれも所得制限を設けることなく、
全ての子育て家庭の負担を減らすべく4月より実施

- **第2子保育料無償化** **4.9億円**
- **学校給食の無償化** **13.3億円**
- **高校生等の医療費無償化** **2.7億円**

「0歳児家庭へのおむつ宅配定期訪問」、「未就園児の新たな預かりモデル実施」など、
「**子育て支援予算**」 **新規事業で 32.7億円**

子育て支援政策を **都内トップレベルの水準** に拡充



4つの重点政策

一人ひとりをささえ、伸ばす 子育て・教育で選ばれる しながわ **111.2億円**

高齢者も障がいのある方も 誰もが安心を実感できる しながわ **24.0億円**

歴史と伝統を未来へつなぐまちづくり
経済と環境が両立するSDGs しながわ **50.0億円**

区民とともに進める 新時代のしながわ **3.7億円**

新規事業 88事業 75.1億円



施策展開の視点

- **未来を見据えた積極予算として編成し、区民ニーズを踏まえ
必要な事業へ大胆かつ重点的に予算を配分する一方、持続可能な財政基盤を堅持**
- **予算執行にあたっては事業内容を十分に検証し、事業の効率性や実効性を
更に高める努力や工夫
来年度から、行政評価（事務事業評価・政策評価）を本格実施**

**「攻め」と「守り」の双方の視点をもちながら
区政の新たなステージへ力強く歩みを進めるべく、
積極果敢に政策課題に取り組んでいく**



主要内容（子育て・教育で選ばれる しながわ）

- 1 第2子保育料無償化【新規】(P.8)** **4億9,005万円**
認可保育施設の0～2歳の第2子の保育料を4月から無償とし、
認証保育所の保育料についても助成を拡充
- 2 学校給食の無償化【新規】(P.9)** **13億3,970万円**
所得制限なしで区立学校の給食費を無償化
- 3 高校生までの医療費を無料に！【新規】(P.10)** **2億7,028万円**
医療費助成事業を所得制限なしで高校生等まで拡大



主要内容（子育て・教育で選ばれる しながわ）

4 0歳児家庭への「おむつ宅配定期訪問」【新規】（P.11） 1億8,000万円

定期的な訪問により子育て家庭の孤立化を防止するとともに、
保護者の経済的負担を軽減

5 未就園児の新たな預かり モデル実施【新規】（P.13） 758万円

「未就園児」を定期的に預かることで地域での孤立化を防ぐとともに、
子どもが健やかに育つ環境を整備



主要内容（子育て・教育で選ばれる しながわ）

6 学校トラブル相談体制の強化【新規】（P.25） 135万円

さまざまな事例に応じた専門家による相談体制を構築し、学校にかかわる誰もが安心できる環境を整備

7 発達障害児支援の強化（P.26） 5,332万円

現在、モデル実施を行っている小学校5校に加え、小学校・義務教育学校前期課程10校に発達障害教育支援員を配置



主要内容（誰もが安心を実感できる しながわ）

- 1 障害者の超短時間就労機会を提供【新規】(P.30)** **273万円**
超短時間就労の機会を提供し、多様な働き方を実現
- 2 デフの世界を体感しよう！【新規】(P.31)** **633万円**
2025年デフリンピック大会開催に伴い、デフスポーツの周知・啓発を行い、聴覚障害への理解促進を図る
- 3 加齢性難聴高齢者へのサポート【新規】(P.34)** **355万円**
補聴器の購入費助成と耳の聞こえに関する講演会などで、高齢者の社会参加活動を支援



主要内容（誰もが安心を実感できる しながわ）

- | | |
|--|--------------|
| 4 新型コロナウイルス感染症対応の検証と健康危機管理体制の構築(P.38) | 405万円 |
| これまでの成果や問題点を検証し、新たな感染症の脅威に備え、危機管理体制を再構築 | |
| 5 東京都パートナーシップ宣誓制度の活用【新規】(P.39) | 50万円 |
| 都のパートナーシップ宣誓制度の受理証明書を所持する区民等に対し、行政サービスの提供を開始 | |



主要内容（経済と環境が両立するSDGs しながわ）

- 1 水辺の魅力を感じる非日常的な船旅【新規】(P.47) 1,544万円
品川の観光資源「水辺」を活用し、区の魅力をPR
- 2 災害時のスムーズな物資供給～民間倉庫活用～
【都内初・新規】(P.55) 4,920万円
多様なニーズに対応するため、大型民間倉庫を拠点として活用し、平常時と災害時が統一された輸送・管理体制を確立



主要内容（経済と環境が両立するSDGs しながわ）

- 3 商店街のにぎわいと活性化の推進(P.59) 1億3,867万円**
プレミアム付区内共通商品券の発行と関係機関の連携により、商店街のにぎわいと活性化の推進を図る

- 4 プラスチック製品の資源回収開始【新規】(P.64) 3,167万円**
さまざまなプラスチック製品を「資源」として回収し、再利用する

- 5 SDGs未来都市に向けた取り組み【新規】(P.67) 1,000万円**
区の取り組みとSDGsの関連性を広く発信することで、意識醸成を図るとともに、目標達成に向け新たな施策を検討



主要内容（区民とともに進める 新時代のしながわ）

1 区民の意見を区政運営に反映【新規】(P.68) 9,816万円

15歳以上の区民約36万人に、区政や羽田新飛行ルートについての区民アンケートを実施（児童・生徒については別途用意）

2 現庁舎跡地等の活用検討【新規】(P.72) 3,000万円

新庁舎の整備に際する区民負担の軽減を目指し、区民の声を活かしながら、現庁舎跡地等を有効に活用できる方策を検討

3 新たな品川区行政評価【新規】(P.73) 1,943万円

「品川区新公会計制度基本方針」に基づく財務諸表の活用による事務事業評価、区民・有識者等で構成する外部評価委員会による政策評価

